



地域のエネルギー自立を目指して

2016.9.27
会津電力株式会社



会津電力株式会社 設立記念講演会

金子 勝氏 (慶応義塾大学経済学部教授)
「地域分散型ネットワーク型エネルギーが、地域を、世界を変えろ!」

末吉 竹二郎氏 (環境経済計画 金融イニシアチブ特別顧問)
「Green Bankの時代が来た!」



商号	会津電力株式会社
所在地	本社:福島県喜多方市字天満前8845番地3 会津若松営業所:福島県会津若松市一箕町大字亀賀字郷之原328
設立年月日	平成25年8月1日
資本金	76,000,000円
役員構成	代表取締役社長 佐藤 彌右衛門 代表取締役副社長 山田 純 専務取締役 磯部 英世 常務取締役 折笠 哲也 監査役 遠藤 由美子
電話番号	本社:0241-23-2500 会津若松営業所:0242-36-7719



事業内容

1. 自然エネルギーを利用した発電事業及び電気・熱エネルギー供給事業
2. 自然エネルギー事業の設計請負及びコンサルティング業務
3. 自然エネルギー機器のリース・レンタル事業
4. 省エネルギー事業の設計請負及びコンサルティング業務
5. 自然エネルギー事業にかかる調査・研究・開発に関する業務
6. 自然エネルギーの活用と普及促進・企画・広報・運営に関する業務
7. 自然エネルギー、農業及び林業に関する、体験、研修、教育事業
8. 自然エネルギー設備の保安、管理及び清掃業務
9. 土木、建設事業の設計、施工、管理及びコンサルティング業務
10. 林業の生産、伐採、加工及び販売業務
11. 農産物の生産、加工及び販売業務
12. 産業廃棄物の収集運搬、処理業務
13. 労働者派遣事業
14. 前各号に付帯関連する一切の業務

会津電力株式会社 取締役プロフィール



佐藤 彌右衛門
代表取締役 社長

昭和26年喜多方市生まれ。東京農業大学短期醸造卒業後帰郷(資)大和川酒造店入社。平成17年代表社員就任 九代目佐藤彌右衛門に改名。ジザケジャパン(株)会長。プロジェクト会津(株)社長。日本地酒協同組合理事長。NPO法人まちづくり喜多方、(社)ふくしま会議、(社)会津自然エネルギー機構理事。いいたてまでの会幹事長。平成25年8月会津電力(株)設立。代表取締役社長に就任。全国ご当地エネルギー協会代表理事。飯舘電力株式会社代表取締役副社長。一般社団法人ふくしま自然エネルギー基金代表理事。



山田 純
代表取締役 副社長

昭和49年福島高校卒業。昭和53年東京大学工学部卒業後、松下通信工業(株)に入社。平成10年クアルコムジャパン(株)の設立に当り入社。標準化活動、新技術開発、通信事業者及び携帯端末メーカーへの技術支援などを担当。平成17年3月より同代表取締役社長。平成21年3月より同代表取締役会長兼社長を経て、平成24年5月より特別顧問。



磯部 英世
専務取締役

昭和31年喜多方市生まれ。喜多方商業高校商業科卒業。地元ゼネコンで土木・建築の営業及び施工監理の仕事に従事。平成20年2月より(有)農業生産法人大和川ファーム代表取締役社長。平成25年2月よりプロジェクト会津(株)常務取締役就任。喜多方市消防団団長。



折笠 哲也
常務取締役

昭和46年会津若松生まれ。会津工業高校セラミック科第1期卒業生。Panasonicにて通信、コンピュータ関係の仕事に従事。その後、会津に戻り飲食業を営んでいたが原発事故を受け再生可能エネルギーを新たな事業として取り組む事を決意。現在、会津太陽光発電(株)代表取締役。



遠藤 由美子
監査役

昭和24年大沼郡三島町生まれ。平成9年、奥会津の文化の継承と発信を目的に、有志による出版グループ「奥会津書房」を設立。代表兼編集長。主な出版物に『奥会津文化シリーズ』全5巻・『会津学』シリーズ・『イザベラバードの会津紀行』等。(社)ふくしま会議理事・会津自然エネルギー機構理事。元福島県教育委員会委員長。



志

事業を通じて地域の自立を目指し、
持続可能で豊かな会津を子供たちへ
バトンタッチする責任を「今」大人で
ある私たちが果たす

共感

市民

出資

分配

連携

AiNEF

会津自然エネルギー
機構

子供たちや市民への
自然エネルギー
啓蒙・教育活動

- ・ソーラーパーク
- ・エネルギーパーク
- ・シンポジウム開催



投資

収益

「小規模分散型」 発電設備の設置

- 1期 ・ 太陽光発電
- 2期 ・ 太陽光発電
・ 小水力発電
- 3期 ・ 小水力発電
・ 木質バイオマス
・ 熱エネルギー事業

なぜ小規模分散型なのか？

- ・ 一時的でなく、持続して雇用を創れる
- ・ エネルギーインフラとして有用であり、
リスク分散にもなる
- ・ 地域の自然資源を持続的に活用
するため

地域内で資金を循環させ、
雇用を創り地域経済を担う



理念

地域の資本と資源を活用し、安全で持続可能な再生可能エネルギーの普及を通して、多様な地域分散型エネルギーの創造と、その提供を通じて経済と文化の自立に向けた地域社会の創造を事業とします。

会津電力・アイパワー第一期・第二期建設太陽光発電所地図



第一期 24カ所

アイパワーアセット株式会社

1. 岩月太陽光発電所 (250kW)
2. 長井山田発電所
3. 南前林太陽光発電所
4. 高郷町塩坪発電所
5. 高郷町夏井地区太陽光発電所
6. 南会津川島第二発電所
7. 養鱒太陽光発電所
8. 一箕町太陽光発電所
9. 熱塩太陽光発電所
10. 西羽賀太陽光発電所
11. 神指北四合太陽光発電所
12. 神指町発電所
13. 下郷ゴルフ場太陽光発電所
14. 南会津川島第一発電所
15. 北会津地区上米塚地区太陽光発電所
16. 門田一ノ堰地区太陽光発電所
17. 猪苗代町若宮太陽光発電所
18. 南会津川島第三発電所
19. 境野太陽光発電所
20. 塔寺太陽光発電所
21. 岩月第二太陽光発電所

会津電力株式会社

22. 雄国太陽光発電所 (1000kW)
23. 飯豊蔵太陽光発電所
24. 岩月第三太陽光発電所

第2期 24カ所

野立て

25. 河東町東長原太陽光発電所
26. 湊町赤井太陽光発電所
27. 会津美里町下堀太陽光発電所
28. 猪苗代町吾妻山太陽光発電所
29. 猪苗代町名家太陽光発電所
30. 上三宮町太陽光発電所
31. 豊川町米室太陽光発電所
32. 昭和電工太陽光発電所
33. 南会津町田部太陽光発電所
34. 中央土地改良区第一太陽光発電所
35. 中央土地改良区第二太陽光発電所
36. 中央土地改良区第三太陽光発電所
37. 中央土地改良区第四太陽光発電所
38. 河東町八田大野原太陽光発電所
39. 会津美里町旭寺入太陽光発電所
40. 会津美里町旭館端太陽光発電所
41. 北塩原村松陽台太陽光発電所

屋根

42. 三島町高齢者福祉センター太陽光発電所
43. 三島中学校太陽光発電所
44. 三島町交流センター太陽光発電所
45. 旧上郷小学校太陽光発電所
46. 南会津町塩ノ原太陽光発電所
47. 群岡中学校太陽光発電所
48. 北塩原活性化センター太陽光発電所





会津電力株式会社 「公共的株式会社」

主な出資者・・・個人株主30数名、金融機関：東邦銀行、福島銀行、会津信金、会津商工信組等
県内企業：リオンドール、ゼビオ、エフコム、
自治体：磐梯町、猪苗代町、西会津町、北塩原村、三島町、只見町、昭和村

平成28年8月現在の資本金 7,600万円





AIPOWER



飯舘電力

- ・会社設立時支援
- ・太陽光発電事業技術支援



合同シンポジウム

平成26年8月23日会津大学大講義室にて

会津自然エネルギー機構 主催 ふくしま再生可能エネルギー事業ネット・全国ご当地エネルギー協会 共催

会津電力の発電施設について

小規模分散型

- ・未利用地の活用
- ・各地域に分散設置
- ・災害時等非常用電源として
各地域で活用が可能



積雪対応施工

- ・積雪地でのモデル事業化
…福島東北積雪地への展開
- ・パネル設置高・角度最適化
- ・パネル構造の工夫
- ・実証実験による確認

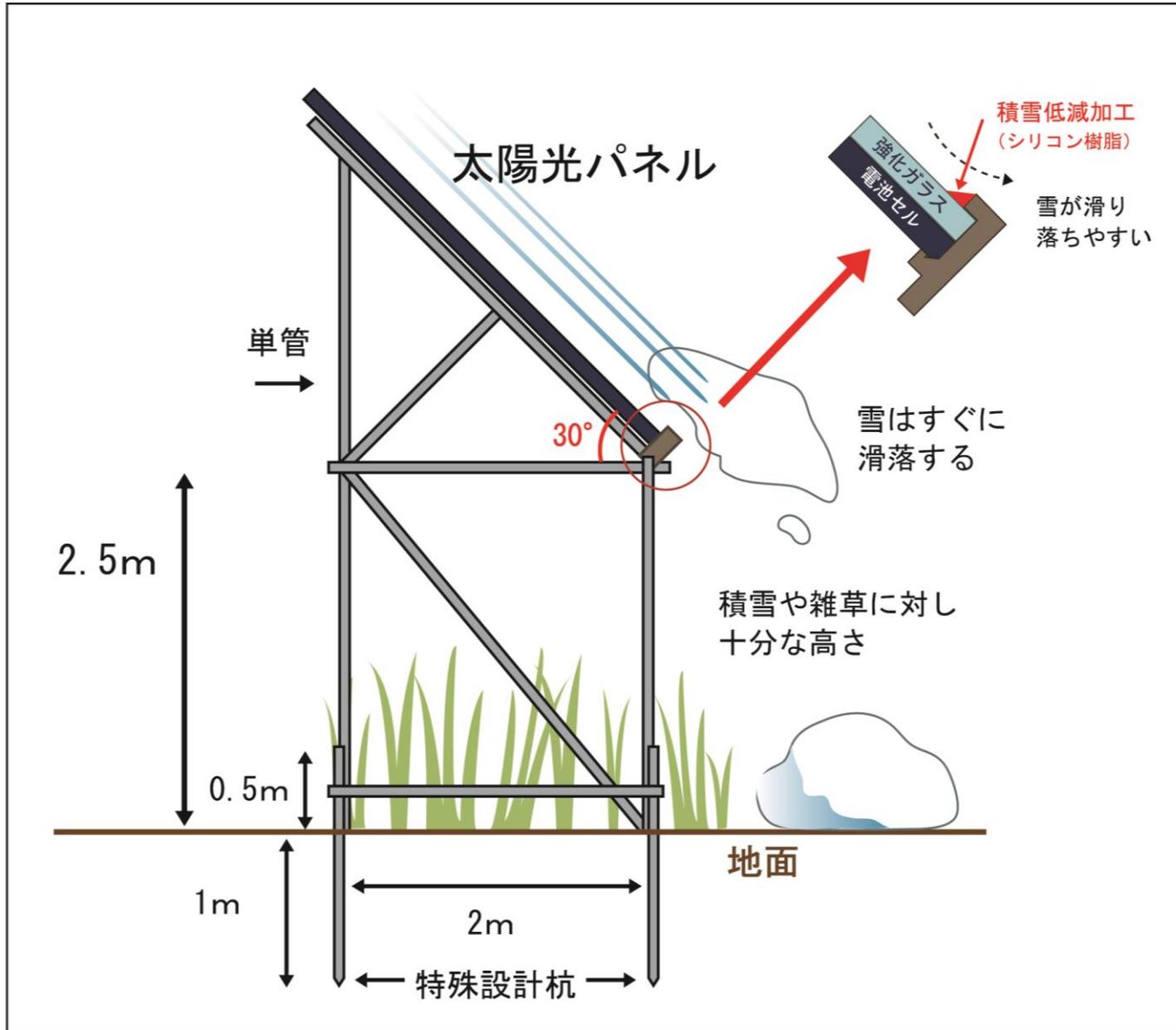


小規模分散型太陽光発電所の例



冬期間の雄国発電所

◆設備架台の構造 積雪低減加工







太陽光発電設備の設置状況(法面の活用)



湯川村に設置

会津中央土地改良区の農業用水路法面を活用



河東に設置 山林の法面を活用



北塩原村に設置 住宅街下の法面を活用

太陽光発電設備の設置状況(屋根)

高齢者福祉センターに設置



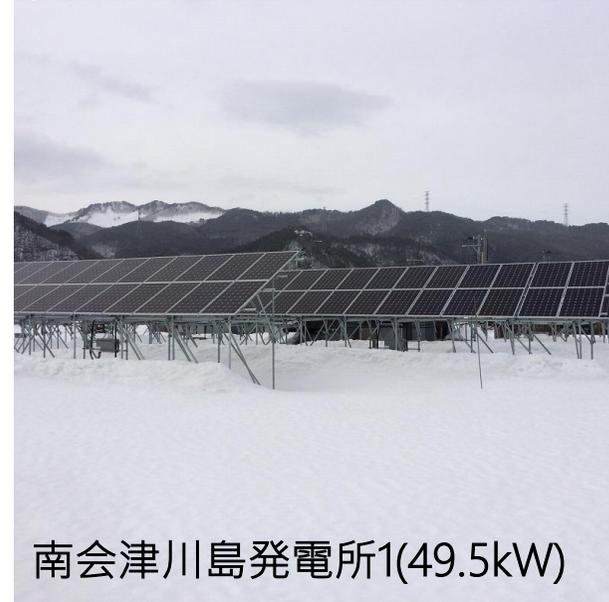
三島町に設置
体育館の屋根を活用



交流センターに設置



太陽光発電設備の設置状況(野立て)



会津電力・アイパワー第一期・第二期建設 太陽光発電所地図



第一期 24カ所

アイパワーアセット株式会社

1. 岩月太陽光発電所 (250kW)
2. 長井山田発電所
3. 南前林太陽光発電所
4. 高郷町塩坪発電所
5. 高郷町夏井地区太陽光発電所
6. 南会津川島第二発電所
7. 養鱒太陽光発電所
8. 一箕町太陽光発電所
9. 熱塩太陽光発電所
10. 西羽賀太陽光発電所
11. 神指北四合太陽光発電所
12. 神指町発電所
13. 下郷ゴルフ場太陽光発電所
14. 南会津川島第一発電所
15. 北会津地区上米塚地区太陽光発電所
16. 門田一ノ堰地区太陽光発電所
17. 猪苗代町若宮太陽光発電所
18. 南会津川島第三発電所
19. 境野太陽光発電所
20. 塔寺太陽光発電所
21. 岩月第二太陽光発電所

会津電力株式会社

22. 雄国太陽光発電所 (1000kW)
23. 飯豊蔵太陽光発電所
24. 岩月第三太陽光発電所

第2期 24カ所

野立て

25. 河東町東長原太陽光発電所
26. 湊町赤井太陽光発電所
27. 会津美里町下堀太陽光発電所
28. 猪苗代町吾妻山太陽光発電所
29. 猪苗代町名家太陽光発電所
30. 上三宮町太陽光発電所
31. 豊川町米室太陽光発電所
32. 昭和電工太陽光発電所
33. 南会津町田部太陽光発電所
34. 中央土地改良区第一太陽光発電所
35. 中央土地改良区第二太陽光発電所
36. 中央土地改良区第三太陽光発電所
37. 中央土地改良区第四太陽光発電所
38. 河東町八田大野原太陽光発電所
39. 会津美里町旭寺入太陽光発電所
40. 会津美里町旭館端太陽光発電所
41. 北塩原村松陽台太陽光発電所

屋根

42. 三島町高齢者福祉センター太陽光発電所
43. 三島中学校太陽光発電所
44. 三島町交流センター太陽光発電所
45. 旧上郷小学校太陽光発電所
46. 南会津町塩ノ原太陽光発電所
47. 群岡中学校太陽光発電所
48. 北塩原活性化センター太陽光発電所





雄国太陽光発電所 / 体験型学習施設



雄国発電所から望む喜多方田園地帯

雄国ソーラーパーク事業 概要

第一期事業の中心事業として建設された雄国発電所は、地域市民や子供たちへの再生可能エネルギー普及啓発拠点として整備されました。

この目的のために「福島県市民交流型再生可能エネルギー補助金」に採択され、福島県のシンボル事業の一つにも位置づけられるものであります。

将来は、隣接する農地における6次化事業とも連携して多くの市民の交流の場としても活用していくことを構想しております。

- ・設置場所 喜多方市熊倉町新合字休石地内
- ・敷地面積 26,707 m²
- ・発電設備容量 1MW
- ・パネル枚数 270W × 3,740 枚
- ・年間予想発電量 963,600kWh(一般家庭約300 世帯分相当)
- ・設備利用率(見込み) 11%
- ・設備稼働開始 平成26年10 月28日
- ・総事業費 3億7千1百万円(一分補助金を活用)
- ・資金調達計画 地域金融機関等融資、
経済産業省「福島県市民交流型再生可能エネルギー導入促進事業補助金」
- ・特徴 体験学習施設を併設し、地域の子供達や一般市民に再エネへの関心を共有できるような体験学習を実施する
- ・見学者数 平成27年度 325名 (小・中学生、大学生、公民館、一般企業、一般団体他)

再生可能エネルギー体験学習施設



太陽光 事業

◆第一期
発電所 24カ所
建設終了

◆第二期
発電所24カ所
建設終了

小水力 事業

◆適地調査中

調査項目

- ・流量
- ・落差
- ・水利権

風力 事業

◆適地調査中

- ・風況調査
- ・環境への配慮

森林 事業

「森のコンビニ」開設計画

三島町森林組合と連携し

- ・ペレットストーブ設置
- ・チップ、薪等の販売
- ・伐採機具の貸出
- ・技術提供